

新議長・副議長に聞く

5月15日に開かれた本会議で、議長・副議長の選挙を行い、議長に尾倉あき子議員、副議長に灰野修平議員が選任されました。議会の代表である2人に、市議会の役割や市民へのメッセージなどを聞きました。



撮影場所 きゅうは とさきとうろうどう 旧波門崎燈籠堂 (令和4年10月に復元)

副議長 灰野 修平 (55)

自由民主党明石 在職2期
議員としての抱負「地域を愛し、地域に尽くす！みんなを笑顔に」

副議長に聞く

今年度の取り組み

子ども関連の施策はもちろんのこと、高齢者施策や教育関連施策、インフラ整備にも取り組んでいく必要があると考えています。

インフラ整備について

児童数の増加に伴う教育施設の拡充や交通関係および上下水道関係の整備等について、中長期的な視点を持って進めてまいります。

このほか、市役所新庁舎や新ごみ処理施設整備など、大型予算を伴う事業が控えています。バランスの取れた予算となるよう市民の皆さまの生活向上・安心・

市民の皆さまへ

安全のまちづくりに取り組んでまいります。

将来にわたり誰もが安心して住みたい、住み続けたいと思えるまちSDGs 未来安心都市・明石の実現を目指し、明石市第6次長期総合計画に基づいて、市民一人一人に寄り添った取り組みを推進し、市民の皆さまのご意見をしっかりとお聴きし、市政に反映してまいります。政に反映してまいりますので、より一層のご支援とご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

議長 尾倉 あき子 (63)

公明党 在職5期
議員としての抱負「人に寄り添い、すべてにやさしいまちづくり」

議長に聞く

豊かな海への取り組み

明石市豊かな海づくり条例は、昨年11月に開催された全国豊かな海づくり大会兵庫大会を契機として制定しました。この条例は、全ての市民、水産業者等と市が共に理解を深め、相互に協力し、いつまでもかけがえのない明石の宝物である海を守り育むことを定めています。

市民の皆さまへ

先の選挙で30人の議員が選ばれ、半数近くが入れ替わりました。議員一人一人、多様な考えを持っています。明石を住みよく、安心

して暮らせるまちにしたという思いは同じです。30人が力を集結し、明石のまちづくり、市民福祉の向上に努めてまいります。また、新たに丸谷市長が誕生し、明石市政としても新しいスタートです。二元代表制の一翼を担う議会として、30万人を超える市民の多様な意見を反映させられるよう、市長等と真摯な議論を重ね、市政の発展や全ての人にやさしいまちづくりの実現に向け、全力を尽くしてまいります。